

加古川 平本橋
2009. 11. 16
yaichi. m

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2018-19



CONTENTS

ガバナーズレター	1
公式訪問紹介（会長の抱負）	5
地区補助金プロジェクト（尼崎西）	8
I.Y.F.R. 神戸フリート&ポリオプラス小委員会 ポリオ撲滅キャンペーン	8
ロータリー財団座談会「地区補助金プロジェクトを考える」	9
ロータリー研修デーのお知らせ	13
RYLA学友のつどい	14
11月・12月地区活動予定	14
新会員紹介	15
ご寄付感謝	16
My ROTARY 登録報告	17
出席報告	18

GOVERNOR Muneyoshi Yano



国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ会長、幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 矢野 宗司 (加古川中央)

今月はロータリー財団月間に当たります。先月号では、ロータリーにおけるターニングポイントについて述べていきました。今月はそれに関連したロータリー財団の歩みについて触れていきます。

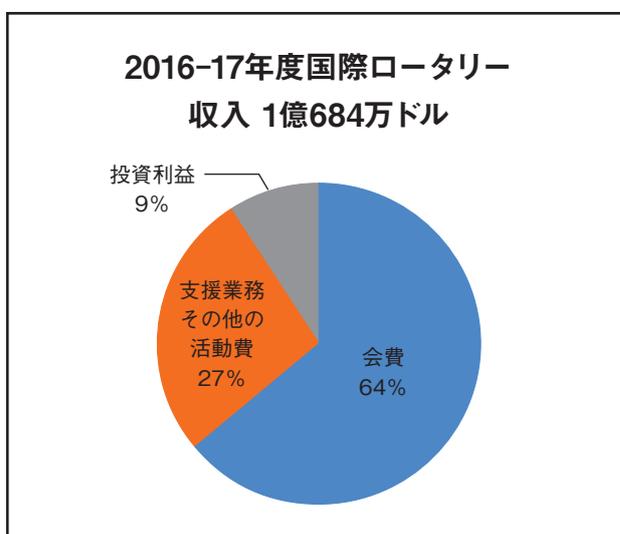
1. 国際ロータリーとロータリー財団について

まず、現在の国際ロータリーとロータリー財団を比較してみましょう。

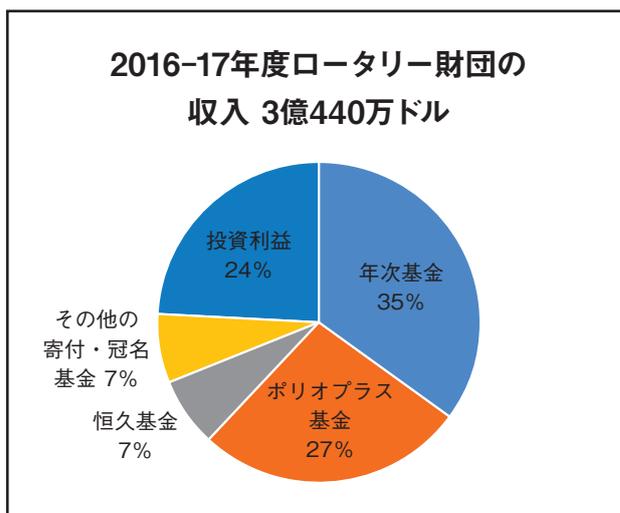
	国際ロータリー (RI)	ロータリー財団 (TRF)
組織形態	会員制組織	公共慈善団体
資金源	人頭分担金・国際大会の余剰金等	会員の寄付・投資利益
管理者	理事会 RI会長・会長エレクト・2ゾーンにつき1名の理事17名、任期2年	管理委員会 RI会長エレクトが指名、RI理事会で決定された16名、任期4年
使命	職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進すること	ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」であり、ロータリー財団の活動は国際ロータリーの方針に沿ったもので、独自の活動をするということは決してありません。

次に、それぞれの資金面を比較してみると次になります。

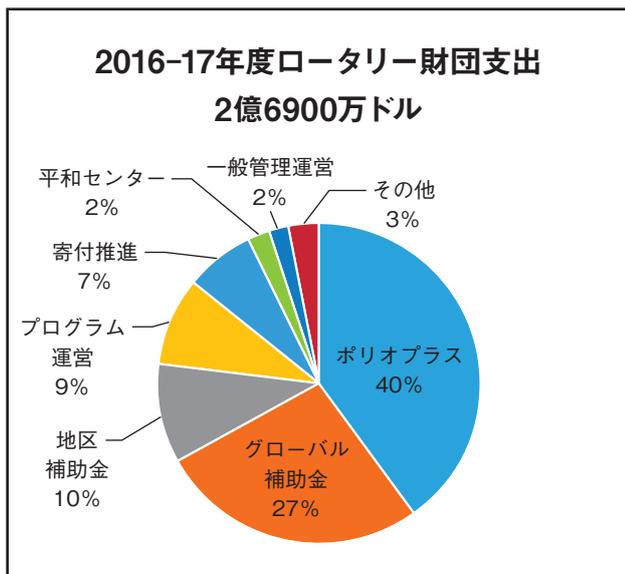
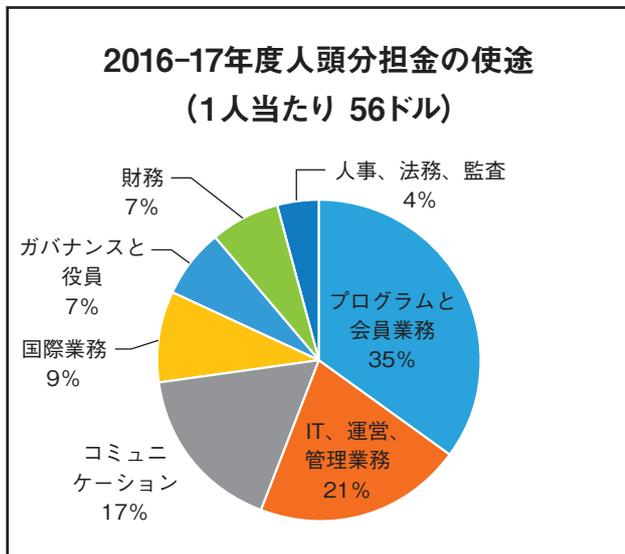


※会費（人頭分担金）2016-17年度 一人当たり56ドル
以後2019-20年度まで毎年4ドル増加



財政面で見ると予算規模では、ロータリー財団は国際ロータリーの約3倍を占めています。

また、会費（人頭分担金）の使途の内訳並びにロータリー財団の支出は次になります。



このように会員の会費のほとんどは国際ロータリーの運営に使用され、会員の寄付から成るロータリー財団が奉仕プロジェクトを支えていることになります。また、財団の支出の中ではポリオプラスが40%を占めており、一番大きなウェイトを占めています。

ロータリー財団について、批判的な論調がありますが、ロータリー財団の役割はあくまでも国際ロータリーの「世界理解、親善、平和を推進する」という使命を達成できるようにすることであり、両者の理念は一体のものであります。

2. ロータリー財団の推移

1917年、アトランタ大会において、アーチ C. クランフが「世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でより良いことをするために基金を作ろう」と基金の提唱（ロータリー財団の標語：世界でよいことをしよう。「Doing good in the world」）をしたのが、ロータリー財団の始まりでした。基金への初めての寄付はカンザスシティー・ロータリークラブによる26ドル50セントでした。そして、1928年、ミネアポリス国際大会で「ロータリー財団」と名付けられます。これによって国際ロータリーとは別に管理することが決定されました。ロータリー財団による初めての活動は国際障害児協会への500ドルの補助金でした。しかしながら、寄付がロータリーに馴染まないとの批判もあり、ロータリー財団そのものの活動はその後長らく停滞したままでした。

ロータリー財団にとってのターニングポイントの一つ目は1947年のポール・ハリスの逝去です。「追悼は献花ではなく、財団への寄付」というポール・ハリスの遺志が電報でロータリアンに伝えられると130万ドル以上の寄付が集まりました。それによって、最初の財団プログラムである「高等教育のためのロータリー財団奨学金」が誕生しました。いわゆる国際親善奨学金です。

2013-14年度に新しい補助金制度が生まれるまで、国際親善奨学生は100カ国、39,000人に及び、日本においても緒方貞子氏をはじめ、多くの奨学生がその後、世界で活躍をされています。



緒方貞子氏 元国連難民高等弁務官
1951年国際親善奨学生
2016-17年度ロータリー学友世界奉仕賞受賞



中満 泉氏 日本人女性初の国連事務次長
1987年国際親善奨学生

1965年にはロータリー財団への年間寄付総額が初めて100万ドルを超え、この年に研究グループ交換プログラム（Group Study Exchange 通称GSE）が開始されます。GSEは原則として異なる二国間のロータリーの地区の間で、互いにロータリアンを団長とする専門職業人のチームを、通常4週間派遣し合うものです。これが異なる地区による国際的な人道的プロジェクトであるマッチング・グラントの始まりです。

そして、1967年、発展途上地域への人道的奉仕活動を提唱する世界社会奉仕委員会（WCS-World Community Service）がエバンスRI会長によって勸奨されると、多くの国際的な人道的プロジェクトが遂行されることとなります。

さらに、1978年、「保健、飢餓追放および人間性尊重補助金」いわゆる3-Hプログラム（Health・Hunger・Humanityの頭文字）が創設されます。そして、3-Hプロジェクトの第一号として、フィリピンの600万人以上の子供にポリオ予防接種が実施されます。これがロータリー財団における二つ目のターニングポイントになります。この時期、ロータリーは加盟国数が150を超え、会員数も80万人を突破し、その規模の拡大と共に国際奉仕活動が中心となっていきます。ポリオ撲滅運動もその一環であります。

3. 2680地区におけるプロジェクトの実施

国際奉仕の活動が中心となる中で、当地区でも様々な世界社会奉仕（WCS）活動が実施されました。地区史をもとにこれまでの主なプロジェクトを見ていきましょう。

- ・1969年 フィリピンのPRRM（農村復興運動）の援助
- ・1971年 ネパールでの岩村博士のPHD運動の援助

- ・1988年 フィジーにロタホーム30戸寄贈
- ・1997年 ネパール 岩村記念病院建設
- ・2002年 フィリピン3800地区でのCLEプロジェクト
※日本初の3-Hプログラム、2016年までの長期間に及ぶプロジェクトでした。



フィリピン3800地区への国際奉仕（CLEプロジェクト）

- ・2005年 タイ 義肢装具士養成、図書館建設、職業トレーニングセンター建設

そして、これら以外にもアジア各地で多彩なWCS活動が展開されてきました。とりわけ当地区ではロータリアンにとって最高の榮譽である「超我の奉仕賞」を7名も受賞されたということは、当地区がいかに積極的に国際奉仕活動を行ってきたかの証でもあります。

- 当地区での超我の奉仕賞受賞者
- 大島秀夫氏（神戸垂水RC・故人）
 - 東 昭二氏（元宝塚武庫川RC）
 - 田中 毅PG（尼崎西RC）
 - 石井良昌PG（尼崎西RC）
 - 森田道太郎氏（甲子園RC・故人）
 - 水谷重康氏（宝塚武庫川RC）
 - 中尾信彦氏（尼崎西RC）

4. 新補助金制度の導入

2013年、新しい補助金制度が全世界に導入されました。これが三つ目のターニングポイントです。これによって、これまでのマッチング・グラント、国際親善奨学金、GSE等が廃止されることとなります。また、地区補助金制度も大幅に内容が変更されます。これ以前にロータリー財団に関与された方にとっては、今も混乱されている方がいますので、改めて現在のロータリー財団のプログラムについて触れます。

① シンプルになったプログラム

ロータリー財団のプログラムは次の3つです。

1. 補助金プログラム
2. ポリオプラス
3. ロータリー平和センター

この中で、補助金プログラムは地区補助金（DG：District Grants）とグローバル補助金（GG：Global Grants）の2つがあり、それぞれに人道的奉仕プロジェクト、奨学金、職業研修チーム（VTT：Vocational Training Team）の3つの活動があります。

財団の活動資金のもとになるのは、3年前の寄付金とその運用益です。また、財団の活動資金は地区が用途を決定する地区財団活動資金（DDF：District Designated Fund）とロータリー財団管理委員会が用途を決定する国際財団活動資金（WF：World Fund）に分かれます。

② 地区財団活動資金（DDF）

地区財団活動資金（DDF）はその50%までを地区補助金（DG）として、地区が財団に一括申請します。当地区ではプロジェクトが実施される前の年度の3月中旬までに各クラブから申請され、地区の担当委員会のチェック、補助金小委員会の審査のもと、財団に提出されます。また、プロジェクトに対する補助金の割合等は各地区が決定します。

地区活動資金（DDF）の50%以上はグローバル補助金（GG）として、活用されます。使用されなかった地区活動資金（DDF）のうち、地区補助金（DG）は次年度のグローバル補助金（GG）に上乗せされ、グローバル補助金（GG）は繰越されます。また、使用されなかった地区活動資金（DDF）を寄贈することもできます。日本はグローバル補助金（GG）の使用率が他の国に比べて低い状態が続き、繰越額も膨らんでいます。

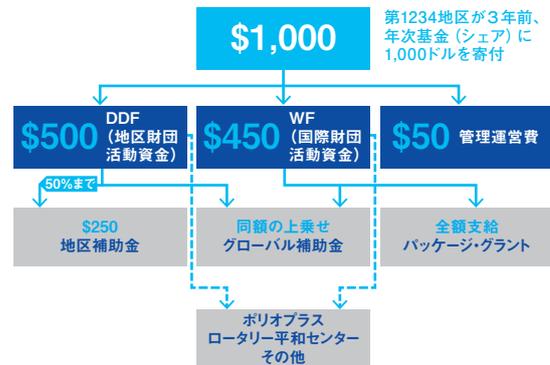
③ 国際財団活動資金（WF）

国際財団活動資金（WF）は、管理委員会がその用途を決定し、次に使用されます。

- ・クラブや地区が実施するグローバル補助金プロジェクトへの補助
- ・ロータリー平和センタープログラム
- ・ポリオ基金

シェアシステム

2015年7月1日より有効



2017年、アトランタ国際大会でロータリー財団100周年が華々しく祝われました。

創立以来100年、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供してきたロータリー財団は「Doing good in the world」の標語のもと、次の100年に向けて前進しています。



国際大会の開始を告げるロータリー財団100周年記念の鐘



同行していただいた ガバナー補佐の皆様へ感謝!!

公式訪問も終盤に入ってきました。11月号が手元に届くころには、すべて終了している予定です。本年度は例年より早いスピードで公式訪問を行いました。情報はできるだけ新鮮な方が良いという思いからです。また、本年度はガバナー補佐にも公式訪問に同行していただきました。ロータリーへの思いを一つにしたいという気持ちからです。

とりわけ高齢にもかかわらず、尼崎グループの福田ガバナー補佐、阪神第1グループの北里ガバナー補佐は3日連続、また、阪神第3グループの柳田ガバナー補佐は4日連続の訪問という激務をこなしていただきました。心より感謝申し上げます。各クラブの会長からはいろいろなご意見や要望を頂きました。それを踏まえて、しっかりと地区運営をしていきます。

ガバナー 矢野 宗司

南淡路ロータリークラブ

9/7
(金)



9月7日、矢野ガバナー、随行に前川様、春木様、ガバナー補佐の森崎様にご訪問頂きました。会長・幹事懇談会では気さくにロータリー談義

をして頂き大変有意義な会合となりました。本年度当ロータリークラブのテーマ「FOR THE PEOPLE, FOR THE WORLD」をもとにロータリーの基本に帰り、社会奉仕、職業奉仕の理念にもう一度立ち返り、クラブ運営を進めて参りたいと思います。

(会長：山形 収司)

神戸東灘ロータリークラブ

9/10
(月)



本年度、当クラブの会長に就任させて頂くにあたって、まずは会員の増強を積極的に図ろうと思います。具体的には、現会員の

退会の防止、新会員の積極的な勧誘、退会した会員の再入会の促進の3点に努めたいと思います。また、会長として各会員に対して細やかな気配りを図り積極的に意思疎通をすることにより、会員全員が当会のことを居心地が良く楽しく学べる場所と思えるようになるよう配慮したいと思います。

(会長：持田 俊介)

香住ロータリークラブ

9/11
(火)



県北に位置し、会員数12名が13名に増強できたばかりの、存在感のないクラブ、でも秋山ガバナー補佐を中心にチームワークはどこにも負けないと自負いたしております。先日終

わった子供達を対象にした地曳網、地元水産高校の支援を受けながら末永く続けることにより香美町の産業の理解とロータリークラブの存在を多くの人々に知っていただきたい。

もう一つ但馬クラブのまとめ役として来年3月に行うIMの成功を願うとともに背伸びせず地道にクラブの運営に努め、未来永劫にこのクラブが存続できるよう努力してゆきたいと思ひます。

(会長：奥谷 和美)

小野加東ロータリークラブ

9/12
(水)



今年是小野加東ロータリークラブ創立60年目という節目の年にあたります。

本年度は「意義ある事業の基礎として

奉仕の理念を奨励し、これを育む」というロータリーの原点を踏まえた上で、バリー・ラシンRI会長の方針に基づき、親睦を基礎に会員全員が刺激的で活力ある人間を目指していきたいと思ひます。

(会長：北野 達郎)

神崎ロータリークラブ

9/13
(木)



当クラブは次年度45周年を迎えます。今一度原点に戻り見つめ直す良い機会としたい。私は、毎月のロータリーの友を殆ど熟読した事ありません。もし私と同じよう

にツン読の方があれば、ロータリーの友を隅から隅まで読んで下さい。ロータリーについて大変精通すると思ひます。

今年度の会長方針に「永遠に生きるかのように学べよ」は、皆様へ生涯学んで頂きたい、見つめ直して頂きたいという思いを込めました。

(会長：波多野 芳則)

尼崎北ロータリークラブ

9/14
(金)



<平成>の時代も31年で幕を閉じ新しい時代がスタートしようとしています。21世紀に入ってから変化と進化は続き、ますますそのスピードも増しているように感じます。今年度で創立55周年を迎えるところとなりました。新しい時代に柔軟に対応できる「強いクラブ」を築き上げたいと思います。

(会長：瀬口 泰弘)

明石南ロータリークラブ

9/14
(金)



公式訪問の際に、矢野ガバナーよりこれからのロータリー像を熱く語っていただきました。私たち明石南ロータリークラブもこれから先を見据えて、親睦と奉仕の両輪を育む環境を整えていくことを考えていきます。趣旨とは違う写真ではありますが、当クラブの看板奉仕活動であります公開例会「納涼寄席」の打上げ写真です。

(会長：日置 晴喜)

三田ロータリークラブ

9/18
(火)



ガバナー公式訪問例会の前の会長・幹事懇談会では今迄に訪問されたクラブの運営方法などを詳しく説明して頂き大変参考になりました。全クラブの訪問が終われば資料として公開して頂けるとのことで待ち遠しいです。またMy ROTARYの登録率は平成30年中に50%を越えますとお約束致しましたので頑張ります。

(会長：脇田 昌和)

篠山ロータリークラブ

9/19
(水)



会長運営方針を、『共に行動しよう』承継と発展のためにとしました。現在日本では、少子高齢化が進み私たちが大切にしてきたものを守りながらも、変えるべきものは勇気をもって変えていかねばならない段階に差し掛かっています。

篠山RCの未来を見ずして会員の皆さんに共に行動しようと訴え、その先頭に立って行く所存です。

(会長：藤井 恵一)

和田山ロータリークラブ

9/20
(木)



前期は、改革と改善への挑戦です。今までの例会を大きく見直し、学び、自分をととのえる場所であると考え、改善します。

中期は、故郷に喜びと笑顔。新しいネットワークチームとプロジェクトやワールドフェスタへの全面協力です。

後期は、さらなる夢に向かい『Let's Be Happy』しあわせになろうよをテーマに元気に楽しく進みます。

(会長：世登 道徳)

三田南ロータリークラブ

9/20
(木)



三田南ロータリークラブは来年創立30周年を迎えます。平成元年に誕生し、来年元号が変わります。

変化の年に、矢野ガバナーの方針3Cに習ってクラブがよりよい方向に向かって活動してまいりたいと考えています。

(会長：東野 幸一)

川西ロータリークラブ

9/21
(金)



矢野ガバナーの篤い想いとRIからのメッセージを頂き感謝申し上げます。我がクラブは修養・友情・情熱・奉仕・感動に基づく活性化を目指すことを指針として

おります。この事を踏まえて奉仕活動を実践することで会員相互の親睦を図りつつロータリアンとしての倫理観を磨くことがロータリアンの使命であると考えております。「クラブ例会は、ロータリアンの道場である。」事業としては、今年度も米山地区奨励生（ミヤンマー）を迎えて、奨励生への支援と地域に密着した奉仕活動も行っております。（会長：山岡 英次）

HYOGOロータリーEクラブ

9/21
(金)



「ITの力で世界にインスピレーションをもたらそう」ITリテラシーの乏しい方にも優しい例会運営、多忙な方でも活動できる

クラブ運営をしていきます。

インターネットの強みを活用しInstagramやFacebookなどを活用し、海外のロータリアン、ローターアクターとも積極的に交流し、親睦を深め、Eクラブならではの情報発信をしていきます。

（会長：大河内 健太郎）

北条ロータリークラブ

9/25
(火)



My ROTARYへの登録率の低さを指摘されました。高い登録率を実現されているクラブの取り組み方を教えていただきました

たので、50%の登録率を得たいと思います。現代のRIの流れに取り残されないよう無理のない改良を行いつつ、当クラブの良き交友関係を守り続けていきたいと考えます。矢野ガバナー、多木代表幹事様ありがとうございました。

（会長：安達 功）

神戸六甲ロータリークラブ

9/25
(火)



9月25日に矢野ガバナーをお招きし、例会を開催させていただきました。有難うございました。

私たちのクラブは、会員数15名という弱小クラブであります。

クラブの中は団結して、

みんなで色々な事を行っております。

創立以来行っていることは、六甲山の清掃活動や植樹をしております。これからも続けていきたいと思っています。矢野ガバナー、色々と教えていただき、有難うございました。これからも矢野ガバナーの方針に基づいて活動をしていきたいと思っています。

（会長：東 國隆）

津名ロータリークラブ

9/26
(水)



9月26日、矢野ガバナーに公式訪問でお越し頂きました。

最初はバイタリティあふれる矢野ガバナーに何を言われるかドキドキしていましたが、

2時間の面談があっという間に過ぎていました。色々参考になるお話、ありがとうございました。また、当クラブは本年度50周年の節目に当たります。クラブのテーマである“Let's go try!”で、何事も初心に戻り、一所懸命に取り組んで参ります。

（会長：谷村 克也）

あわじ中央ロータリークラブ

9/26
(水)



矢野ガバナー公式訪問時にご教授いただいた事を、ロータリアン個人として、またクラブ全体として今後のロータリー活動

に役立てていきたいと思っております。ロータリークラブの会長という貴重な時間を無駄にせず、活気あるクラブ運営に貢献できるように尽力していきたいと思っております。

（会長：土井 一史）

尼崎西ロータリークラブ

地域の高齢者と一緒に楽しむ落語会

地区補助金を活用し、地域の皆様との交流を深めるべき落語会を9月9日に開催致しました。然し、9月4日の台風21号の影響で近郊の交通機関の麻痺で会場までの足のことで大変心配致しましたが、当日約200名のお客様が来られました。当初の予定では300名の集客を予定しておりました。開場1時30分のスタート時点では足並み悪く心配しましたが、時間の経過とともに徐々に増えてゆき、一安心しました。終演の折、お客様より、次回はいつ行うのと質問が有り、楽しみにしているのでは是非近いうちにやってくださいとの声があり、喜んでいただけたと安心しました。次回には、もう少し広く若い方にも来ていただけるように一工夫必要でないかと考えております。ロータリーの活動で老人の方々を楽しく幸せな気持ちにさせてあげたい。

(文責：社会奉仕委員長 松本 孝)

▶9月9日(日)

▶都ホテルニューアルカイク 3階 鳳凰の間

プロジェクト予算総額:654,484円 地区補助金額:327,242円



I.Y.F.R. 神戸フリート&ポリオプラス小委員会 ポリオ撲滅キャンペーン

9月23日(日・祝)◆芦屋マリーナ ハーバーダイニング&リゾート「マレロツソ」

2017-19年度 神戸フリート幹事 日高 厚(西宮)

48名参加のもと、神戸フリートのメンバーでもある三木明RI理事、矢野宗司ガバナー、田和良久フリートコモドア、喜多美雄ポリオプラス小委員長の挨拶で和やかに開宴し、芦屋マリーナを望む開放的なレストランでBBQを楽しみながら懇親を深める1日となりました。

石丸鐵太郎ロータリー財団委員長からポリオの現状などについて紹介があり、ポリオ撲滅キャンペーンとしてオークションなどの募金活動を行い、144,079円の寄付を集めることができポリオ撲滅への一助としました。

気がつけば閉会の時間もせまり、大庫俊介エリア3リージョナルコモドアによる中締めの後、神戸フリートメンバーの愛艇に場所を移して今後の活動を夜遅くまで語り合いました。

国際ロータリーヨット同好会の神戸フリートは、メンバー数が80名を超える海好きロータリアンの集まりです。ご興味のある方はぜひご連絡を下さい。



ロータリー財団月間に当たり、これまでに地区補助金プロジェクトを実施されたクラブの中から4クラブの出席を得て座談会を開催し、プロジェクトに取り組んだ経験に基づいて、クラブにとっての意義や効果、苦勞談、疑問点などを語っていただきました。

〈出席者〉

○クラブ関係

野並 健治（地区補助金プロジェクト主担当・甲子園）

贄田 肇（クラブ会長・西宮夙川）

光造 誠三（地区補助金プロジェクト主担当・西宮夙川）

鈴木 祐一（前年度社会奉仕委員長・神戸東）

田村 栄子（クラブ会長・上郡佐用）

堤 好美（前年度社会奉仕委員長・上郡佐用）

○地区関係

矢野 宗司（ガバナー・加古川中央）

石丸鐵太郎（ロータリー財団委員長・神戸南）

本條 昇（ロータリー財団副委員長・龍野）

〈司会〉

瀬戸 徹（補助金小委員長・西宮）



矢野 11月はロータリー財団月間ということもあり、地区補助金プロジェクトのことを紹介したいと考えています。本日は、そのための座談会です。皆さんの経験談や忌憚のない意見をお聞かせください。よろしくお願いします。



■地区補助金プロジェクトを実施して

瀬戸 地区補助金プロジェクトを実施して、クラブや会員にとって良かったことをお聞かせください。

贄田 地区補助金プロジェクトはクラブにとって初めてだったので、合意に至るところまでは大変でしたが、いざやるとなるとからは、実施が近づくにつれクラブがまとまって取り組むことができました。入会歴の浅い若い方にも司会役などで活躍していただきました。

鈴木 先輩方から、これまで形に残るような事業が少ないのではないか、共同作業をする大切さが失われているのではないかという声があり、今回（福祉作業所の内装・什器等のリニューアル）はそのあたりをプロジェクトに組み込みました。

野並 地元福祉団体の実態や活動内容を知り、地域にどんなニーズがあるのかを気づくことができました。また事業に参加いただいた子どもたちや保護者の笑顔に触れることで、我々の事業が地域の人々に役立っていると実感できました。

田村 当クラブは、従前のクラブ名や例会会場が上郡にあることから佐用町での知名度が低かったようですが、プロジェクトを続けて実施したことで、地域内での知名度向上につながったと思います。ただ、会員の関心度や参加意識のバラつきは気になりました。



本條 クラブがまとまり、達成感や求心力が得られるのがプロジェクトの大きな意義だと思います。やるからには全員参加を目標に進めてもらえば、プロジェクトの効果も上がるし、メンバーの充実感にもつながると思います。



■申請手続きは難しい？

瀬戸 実際にやってみて、補助金申請の手続きは難

しいと思われましたか。

鈴木 申請は社会奉仕委員長になる前から始まるので大変ではあります。書類の記入そのものは先輩方がノウハウを持っていてアドバイスをもらえるので、難しくはありませんでした。

野並 今年初めて委員長を担当したのですが、前年の秋には骨子が決まっていたので、新任でも十分に対応できました。補助金については、委員長になる前の12月のセミナーで勉強しました。クラブ内に過去の申請資料が豊富にありますし、諸先輩のアドバイスもいただけたので、そんなに困ったことはなかったです。

堤 上郡佐用は会員が23名しかいないので、すぐに大きな役が回って来ます。私は3年続けて社会奉仕をやりましたが、初めての時は大変でした。



賛田 分からないことばかりでした。「ややこしい」「難しい」はクラブの中では言わず、後からやる人が先入観を持たないようにと考えていました。

■地域のニーズをいかにつかむか

本條 地域のニーズをくみ上げることに苦労されているクラブが多いのですが、皆さんはどんなふうアンテナを張って、プロジェクトの立案に結びつけているのでしょうか。

野並 うちのクラブで代々受け継がれているのは、地域の子もたちに何ができるかを考えなさいということ。歴代のプロジェクトも多くがすべて子どもを対象としたものになっています。子どもたちのために何をするかという大方針に基づいて準備しています。

鈴木 メンバーそれぞれが日々問題に感じていることがあって、そういう話をクラブで交わす中で「それ、いいんじゃないの」という形で決まっていきます。会長、幹事が決めるという訳ではなく、メン



バーの中から話があって進んでいきます。

本條 メンバーさんが地域に関心を持って活動される中で、きっかけができるという感じですね。

鈴木 皆さん色々なポケットを持っているので、こんなことやったら、ということが出てきます。

矢野 補助金プロジェクト準備のために会長エレクトの選任を前倒しする、というクラブもあります。地区補助金委員会のようなものを作って、数年担当してもらうのが一番良いように思います。

本條 クラブの全員が普段から問題意識を持っていて、それを社会奉仕委員長、会長、エレクトが吸い上げていくというのが良いのでしょうか。地域ニーズの調査を、クラブの中で常時誰かがやっているのが望ましいですね。

野並 ノミニーの段階からニーズを把握して、委員長をやる前からセミナーに行っています。前もって準備ができるよう流れを作っておくと、うまく回るのではないかと思います。

■プロジェクトで高まったクラブの結末

石丸 事前のアンケートに「団結力が高まった」「奉仕に喜びを感じた」という回答がありましたが、具体的にどんなところで感じたのかお聞かせください。

鈴木 現場で漆喰の壁塗りをしましよと声がけをして、大先輩も若い方も来られ、職人さんにコテを借りてみんなで2日間塗りました。「鈴木くん、良かったよ」と言ってもらえたのは嬉しかったです。

野並 私たちは、母子・父子家庭の親子や関係施設の方を合計60名ぐらいお招きしました。クルーザーでクルージングをしたのですが、西宮を浜から見



ブのメンバーが口々に「良かったなあ」と言っていたのが一番の喜びでした。

矢野 高齢のメンバーも、ロータリーの活動でいきいきするという姿はいいですね。

賛田 高齢の方も、若い人も、ほぼ全員がプロジェクトに参加してくれると、みんなが一つになる感じがありました。

矢野 実際にやってみると、そういった結末が生まれるんですね。

■ロータリークラブのイズムを学ぶ場に

賛田 ニーズや目的も大事ですが、プロジェクトに取り組むこと自体がクラブのメリットと考えられます。何もやらずにロータリークラブのイズムを学ぶ機会はないですから。意見が食い違ったらどうするかとか、色んなことが学べます。ケーススタディが付いてくるし、団結もできるなら、やるに越したことはないと思います。

■足もとに目を向ける

石丸 上郡佐用の堤さんは、3年連続のプロジェクト担当ということで、苦勞されたんじゃないですか。

堤 上郡と佐用に分かれているので、どちらですかから始まるんですね。プロジェクトの趣旨を説明すると理解いただけて、後々色んなつながりができたことはありました。ただ、参加となると尻込みをされる方もあり、お願いして来てもらうというのが実情です。

本條 上郡佐用さんは2016年に、農村舞台という地域の民俗遺産を子ども歌舞伎とセットで残していくという特徴的なプロジェクトをされています。こういった切り口でのプロジェクトは余り他ではありません。どうやってニーズを吸い上げたんですか。

田村 近くに住んでいたから（笑）。

堤 子どもが少なくなる中、継続してもらいたいというのと、2年に1回の公演も地域の人しか見に行かない状態だったので、みんなに知ってもらいたいという思いでした。私も楽しかったです。

田村 参加率も良かったです。

■継続事業が認められない理由

瀬戸 地区補助金プロジェクトは継続事業（特定の受益者への継続的支援）を認めていませんが、これについてはどう思われますか。



矢野 他の地区でも継続事業は認めてないです。

瀬戸 良いことはずっとやったらいいと思うのですが、なんで良い事業に補助金がもらえないのか、根本的な考え方が分からないので。

矢野 継続事業を認めたら、それがいつまでも続いて新しい事業が申請できなくなります。また補助金の受益に偏りや固定化が起こるのも好ましくありません。それもあって継続事業は原則1回だけということになっています。

瀬戸 やって喜ばれている事業なら、補助金をあてにしないで、自分のクラブで費用を賄うようにすればいいのでしょうか。

田村 上郡佐用の場合、上郡ジュニアソフトテニス大会を毎年やっているのですが、補助金がないので結構な出費になっています。しんどいのはしんどいです。

賛田 うちのクラブも何年も継続している事業がいくつかありますが、1回きりだと意味がないからと補助金を申請しなかった面もあります。自分のところで回していけるようになるまでは補助してもらえれば、と思うのですが。

瀬戸 逆にずっとやっている事業でも1回は申請ができます。

贄田 それならその時は大規模にやっってしまうということになる気がします。

矢野 実際に私のところで「空飛ぶ車椅子」という事業を毎年やっていて、1回ぐらい申請しようということになって、その時は大規模にやりましたね。

■相見積りで経理の透明化を

矢野 経理的な管理面や運営マナーの点で参考になることがありましたか。

贄田 10万円以上は相見積りを取ることになっていますが、以前は知っているところに頼んだりしていました。相見積りを取ることによって誰にもはっきりと分かるので、クラブのためになると思います。コストダウンにもつながる訳ですから。



鈴木 うちも相見積りはしっかり取っていますね。

本條 補助金管理の規律については、前向きに捉えていただくと正しい理解なんですけど、面倒くさいと捉えられると逆に働いてしまいます。公金を使っているという認識がベースで、そこから色んな決まり事を理解してもらえればと思います。

■効果的な広報活動のために

鈴木 どういう広報活動をしたらいいのを知りたいです。地元の新聞には載せてもらうように頼みにいたりしていますが、皆さんは広報をどうされていますか。

贄田 市役所をお願いして、市の広報誌にお知らせを載せてもらいました。朝日新聞の阪神支局にも行ってお願いしていたのですが、直前に台風が来たもので、当日は取材に来てもらえませんでした。

堤 私たちは毎回、神戸新聞に載せてもらうよう頼んでいます。子ども歌舞伎の時は来てもらえなかったのですが、写真を持って行って「こんなふうになりました」と説明して載せてもらいました。



矢野 私のクラブでは市の記者クラブに持って行きます。そこそこ取材に来てくれますね。

本條 3年ほど前から補助金プロジェクトは地区内のロータリアンにオープンになっています。各クラブには、どのクラブがいつどんなプロジェクトを実施するか、訪問していいかなどがアナウンスされています。そのうえで地区として、ガバナー補佐さんを中心に行き来することを奨励しています。

田村 他のクラブがどのようにされているか、案内を例会で回覧して終わりなので、スケジュールの一覧表みたいな感じでないと、なかなか気には留めてもらえないかなという気はします。

贄田 イベントのチラシをFacebookで紹介したら、結構効果がありました。ホームページだと、能動的に見にいかないといけませんから、SNSのように受動的に入ってくるのがいいと思います。

石丸 本日は座談会に参加していただきありがとうございました。皆さん、ほんのちょっとした勇気を出して奉仕活動に入って、素晴らしい幸せを感じてほしいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



ロータリー研修デーのお知らせ

来たる12月2日(日)、加古川プラザホテル・加古川商工会議所にて開催のロータリー研修デーをお知らせします。多数のご参加をお待ちしております。(詳細はクラブに送った案内状をご覧ください)

※内容は変更する場合があります。なにとぞご容赦ください

セミナー第1部 10:00~12:30

多様化推進セミナー

委員会プレゼンテーション「新設クラブの多様化に関する検証報告」
パネルディスカッション「会員基盤多様化によるクラブ活性化への道」

公共イメージ研修セミナー

「SNSを使った公共イメージと認知度の向上(仮題)」

講師: (株) be love company 代表取締役社長 西 良旺子氏



社会奉仕セミナー

地区補助金プロジェクト実施クラブの事例発表(宝塚RC、甲子園RC等)

国際奉仕セミナー

「当地区のグローバル補助金プログラムの取り組みと体験」

講師: 国際奉仕委員会アドバイザー 石井 良昌氏



昼食(希望者のみ) 12:30~13:15

講話 13:20~14:30

「『奉仕の理念』を実践しよう」

講師: RI研修リーダー 本田 博己氏(前橋RC)



セミナー第2部 14:45~17:15

クラブ管理運営セミナー

「クラブの長期計画」

講師: パストガバナー 中村 尚義氏



増強拡大セミナー

「成功事例に学ぶ会員増強と会員維持 …会員の心とクラブ運営」

講師: 増強拡大委員長 宇尾 好博氏



職業奉仕セミナー

「歴史からひもとくロータリー
—ロータリーの奉仕哲学と日本の勤勉の哲学—」

講師: パストガバナー 安平 和彦氏



ロータリー財団セミナー

「WHOと感染症—ポリオの今後と国際保健の課題—」

講師: WHO健康開発総合研究センター テクニカルオフィサー 茅野 龍馬氏



9月23日(日・祝)◆兵庫県民会館

学友委員会副委員長 **徳梅 明彦**(あわじ中央)

今年で11回目となる学友会のつどいが開催されました。修了生30名、カウンセラー5名の他、安平パストガバナー、浅木ガバナーエレクトをはじめとする多数の関係ロータリアンも出席され、総会では肅々と議事が進められました。その後、直近のセミナー受講生報告が行われ、続いて田中賢一副委員長(伊丹)による「これからのRYLA学友会」の講演、ロータリアンとライラリアンによるシンポジウム「ライラリアンの努め」があり、ここまでで総会・講演会は終了し、会場を「香港茶楼」に移し、懇親会が催されました。今年度、

会長が倉本勉さんから奥田裕さんに引き継がれた新たな体制のRYLA学友会が今後益々発展進化することを祈念しています。



11月・12月の地区活動予定

日	時	行事名	場所
11月 3(土・祝)	10:00~17:00	ひょうご五国+ワールドフェスタ(〜4日)	神戸メリケンパーク
5(月)	17:30~19:30	第4回規定審議委員会	神戸三宮東急REIホテル3F ローズ
10(土)	16:00~	第4回多様化推進小委員会	ガバナー事務所会議室
11(日)	10:00~12:00	第4回青少年交換小委員会	センタープラザ西館6F 9号会議室
	13:00~16:00	2018-2019年度青少年交換長期来日生第4回・ 2019-2020年度派遣候補生第3回オリエンテーション	センタープラザ西館6F 9号会議室
12(月)	18:00~20:30	VTTバヌアプロジェクト成果報告・送別会	神戸ベイシエラトンホテル&タワーズ
15(木)	14:00~16:00	第3回国際奉仕委員会	ガバナー事務所会議室
18(日)	8:00~17:00	米山日本文化セミナー	西宮方面
20(火)	9:00~	第47回ロータリー研究会(〜21日)	神戸ポートピアホテル
23(金・祝)	10:30~15:35	第36回インターアクト次期リーダー講習会(IA顧問会)	篠山市立 篠山中学校
24(土)	15:00~17:00	米山 面接官オリエンテーション	JEC日本研修センター神戸元町2F
25(日)	13:00~	第3回余島国際青少年リーダー養成セミナー(YIYLS)実行委員会 第8回インターアクト小委員会	
29(木)	16:00~17:30	第5回地区運営会議	地区事務所 加古川商工会議所5F
12月 1(土)	16:00~	RYLA学友会RI認証状伝達式	神戸ポートピアホテル
2(日)	10:00~17:15	ロータリー研修デー	加古川プラザホテル及び加古川商工会議所会館
9(日)	9:00~17:00	2019学年度 米山奨学生 面接選考会	三宮研修センター2・4F
13(木)	16:00~17:00	第2回ガバナー指名委員会	ガバナー事務所会議室
	17:00~18:00	第2回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル
16(日)	11:00~12:30	2019-20年度第2回ガバナー補佐会議・研修会	神戸ポートピアホテル 本館4F メンバースロン/パール
	13:00~16:50	2019-20年度補助金管理セミナー 青少年交換長期来日生・派遣候補生X'mas Party	神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

尼崎西



山下 慶康
弁護士
10/16入会



速水 啓子
化粧品販売
10/17入会



西原 忠彦
土木建築
9/13入会



伊藤 泰明
葬祭業
7/1入会



角野 哲夫
建築設計
9/12入会



宮光 世裕
整形外科
9/14入会

西宮恵美寿



谷ノ口義弘
建築設計
8/2入会



森 英貴
医薬品配布
8/23入会



長澤 典永
土地家屋調査士
9/19入会



浅木 幸三
貿易商社
9/6入会



松井 晶
不動産経営
9/27入会



武元 和彦
中央銀行
9/27入会

篠山

神戸

神戸東灘

神戸中

高砂

姫路南



井上 勝正
歯科医
8/6入会



真末 剛
税理士
9/3入会



山崎 弘子
弁護士
9/4入会



富沢 康雄
電気業
7/20入会



有馬喜代貴
製造業
7/27入会



網干 盛志
レストラン
9/10入会

赤穂



児島 憲生
耐火材製造
6/7入会

ベネファクター

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



小南 稔彦
(篠山)



西川 一正
(尼崎東)



池永 明義
(伊丹有明)



藤井 恵一
(篠山)



山本 秀憲
(神戸六甲)



藤本 光一
(加古川)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



中田 美晴
(加古川)



田辺 誠
(加古川)



米田 雅人
(加古川)



安達 功
(北条)



堀井 幸恭
(北条)



高橋 清文
(北条)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー



川島 武志
(赤穂)



今村 諒道
(加古川)

米山功労者メジャー(14回)

米山功労者メジャー(10回)

米山功労者(8回)

米山功労者(3回)



山本 秀憲
(神戸六甲)



久保田梅継
(神戸六甲)



坂部 典生
(神戸六甲)



東 國隆
(神戸六甲)



西川 一正
(尼崎東)



安達 功
(北条)

米山功労者(2回)

米山功労者(1回)



川島 武志
(赤穂)



奥藤 利文
(赤穂)



井上 幸三
(北条)



神田 孝
(北条)



是常 克博
(北条)



小谷 正博
(北条)

米山功労者(1回)



小川 雅規
(北条)



仲上 善夫
(姫路西)



世界とつながろう！

My ROTARY登録状況

2018-19年度 登録率目標：**50%**
(残り 2.57%)

2018年10月16日現在

73クラブ平均登録率：47.43%

(2018年4月度から+21.53%)

50%達成クラブ：35/73クラブ

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
尼崎6	尼崎	32	12	37.50%
	尼崎北	39	23	58.97%
	尼崎東	45	24	53.33%
	尼崎西	37	11	29.73%
	尼崎南	37	32	86.49%
	尼崎中	24	12	50.00%
	小計	214	114	53.27%
阪神第一6	伊丹	43	14	32.56%
	川西	31	8	25.81%
	伊丹有明	18	5	27.78%
	川西猪名川	20	7	35.00%
	伊丹昆陽池	8	2	25.00%
	西宮イブニング	22	19	86.36%
	小計	142	55	38.73%
阪神第二6	西宮	55	19	34.55%
	芦屋	41	10	24.39%
	甲子園	41	28	68.29%
	西宮夙川	35	29	82.86%
	芦屋川	29	15	51.72%
	西宮恵美寿	25	12	48.00%
	小計	226	113	50.00%
阪神第三8	宝塚	20	11	55.00%
	三田	20	5	25.00%
	篠山	45	36	80.00%
	柏原	49	32	65.31%
	宝塚武庫川	37	17	45.95%
	三田南	8	4	50.00%
	宝塚中	31	9	29.03%
	HYOGO REC	24	20	83.33%
小計	234	134	57.26%	
神戸第一6	神戸	162	109	67.28%
	神戸東	112	26	23.21%
	神戸東灘	29	8	27.59%
	神戸南	85	22	25.88%
	神戸六甲	15	7	46.67%
	神戸ベイ	20	7	35.00%
	小計	423	179	42.32%
神戸第二7	神戸西	50	22	44.00%
	神戸須磨	31	14	45.16%
	神戸北	18	5	27.78%
	神戸垂水	27	10	37.04%
	神戸西神	38	38	100.00%
	神戸中	39	23	58.97%
	神戸モーニング	33	28	84.85%
小計	236	140	59.32%	

	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
東播第一4	明石	46	24	52.17%
	明石西	35	33	94.29%
	明石北	41	17	41.46%
	明石南	20	7	35.00%
	小計	142	81	57.04%
東播第二5	高砂	43	14	32.56%
	加古川	78	21	26.92%
	加古川中央	58	34	58.62%
	高砂青松	43	12	27.91%
	加古川平成	16	8	50.00%
小計	238	89	37.39%	
東播第三5	三木	52	19	36.54%
	小野加東	47	15	31.91%
	北条	38	7	18.42%
	西脇	46	17	36.96%
	三木みどり	32	21	65.63%
小計	215	79	36.74%	
淡路5	洲本	33	23	69.70%
	南淡路	29	8	27.59%
	淡路三原	18	10	55.56%
	津名	32	21	65.63%
	あわじ中央	24	20	83.33%
小計	136	82	60.29%	
西播第一6	姫路	88	23	26.14%
	姫路南	77	44	57.14%
	姫路西	71	9	12.68%
	姫路東	68	38	55.88%
	神崎	27	9	33.33%
	姫路中央	4	3	75.00%
	小計	335	126	37.61%
西播第二4	赤穂	34	20	58.82%
	相生	36	12	33.33%
	龍野	47	20	42.55%
	上郡佐用	23	13	56.52%
	小計	140	65	46.43%
但馬5	豊岡	38	12	31.58%
	生野	22	15	68.18%
	香住	12	12	100.00%
	豊岡円山川	27	15	55.56%
	和田山	24	19	79.17%
小計	123	73	59.35%	
合計	73RC	2,804	1,330	47.43%

※2018年4月度 25.90%

国際ロータリー第2680地区 2018年9月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数						増減	うち女性									
				7/1の会員数		当月末会員数		増減												
				総数	うち女性	総数	うち女性													
尼崎6	尼崎	2	84.44	31	1	32	1	1	0	東播第14	明石	4	96.57	46	0	46	0	0	0	
	尼崎北	4	91.03	39	0	39	0	0	0		明石西	4	99.19	35	2	35	2	0	0	
	尼崎東	4	96.47	44	0	45	0	1	0		明石北	2	86.53	42	0	41	0	-1	0	
	尼崎西	3	89.21	35	2	37	2	2	0		明石南	3	96.16	21	0	20	0	-1	0	
	尼崎南	4	80.30	33	4	37	4	4	0		小計		94.61	144	2	142	2	-2	0	
	尼崎中	3	72.05	23	1	24	2	1	1		東播第25	高砂	4	100.00	41	3	42	3	1	0
	小計		85.58	205	8	214	9	9	1			加古川	3	83.74	78	0	78	0	0	0
阪神第16	伊丹	4	84.88	42	0	43	0	1	0	加古川中央	3	87.07	59	0	58	0	-1	0		
	川西	4	92.21	31	6	31	6	0	0	高砂青松	4	78.55	43	2	43	2	0	0		
	伊丹有明	4	98.48	19	0	18	0	-1	0	加古川平成	3	89.93	16	1	16	1	0	0		
	川西猪名川	2	94.40	21	3	20	3	-1	0	小計		87.86	237	6	237	6	0	0		
	伊丹昆陽池	3	91.66	8	0	8	0	0	0	東播第35	三木	4	99.03	51	0	52	0	1	0	
	西宮イブニング	3	84.21	20	8	21	9	1	1		小野加東	3	97.70	45	1	47	1	2	0	
小計		90.97	141	17	141	18	0	1	北条		4	100.00	37	2	38	2	1	0		
阪神第26	西宮	3	98.75	54	0	55	0	1	0		西脇	2	97.78	46	0	46	0	0	0	
	芦屋	4	77.13	41	0	41	0	0	0		三木みどり	2	98.42	32	1	32	1	0	0	
	甲子園	4	87.01	38	2	41	2	3	0	小計		98.59	211	4	215	4	4	0		
	西宮夙川	4	89.90	34	3	35	3	1	0	淡路5	洲本	3	89.90	33	1	33	1	0	0	
	芦屋川	2	84.62	29	4	29	4	0	0		南淡路	4	89.65	29	3	29	3	0	0	
西宮恵美寿	4	79.00	24	5	25	5	1	0	淡路三原		4	97.06	18	1	18	1	0	0		
小計		86.07	220	14	226	14	6	0	津名		4	84.54	31	1	32	1	1	0		
阪神第38	宝塚	2	92.50	21	2	20	2	-1	0		西播第16	あわじ中央	4	94.60	24	0	24	0	0	0
	三田	3	84.31	20	0	20	0	0	0	小計			91.15	135	6	136	6	1	0	
	篠山	4	100.00	45	0	45	0	0	0	西播第24	姫路	3	85.63	82	0	88	0	6	0	
	柏原	4	85.48	49	0	49	0	0	0		姫路南	2	100.00	75	0	77	0	2	0	
	宝塚武庫川	4	90.77	37	1	37	1	0	0		姫路西	4	82.65	71	2	71	2	0	0	
	三田南	4	100.00	8	0	8	0	0	0		姫路东	2	100.00	67	2	68	2	1	0	
	宝塚中	4	92.06	31	8	31	8	0	0		神崎	4	85.19	26	0	27	0	1	0	
	HYOGO REC	2	64.58	24	5	24	5	0	0		姫路中央	4	100.00	4	0	4	0	0	0	
小計		88.71	235	16	234	16	-1	0	小計		92.25	325	4	335	4	10	0			
神戸第16	神戸	4	89.73	161	2	162	3	1	1	西播第24	赤穂	4	89.53	34	0	34	0	0	0	
	神戸東	2	80.36	113	0	112	0	-1	0		相生	4	100.00	34	2	36	2	2	0	
	神戸東灘	2	87.49	27	4	29	4	2	0		龍野	4	95.82	49	5	47	5	-2	0	
	神戸南	2	75.64	82	0	84	0	2	0		上郡佐用	4	98.91	24	8	23	8	-1	0	
	神戸六甲	2	75.72	15	0	15	0	0	0		小計		96.07	141	15	140	15	-1	0	
	神戸ベイ	3	85.90	19	2	20	2	1	0	但馬5	豊岡	4	100.00	38	0	38	0	0	0	
小計		82.47	417	8	422	9	5	1	生野		4	79.88	22	0	22	0	0	0		
神戸第27	神戸西	3	88.34	50	5	50	5	0	0		香住	4	97.72	12	0	12	0	0	0	
	神戸須磨	4	98.39	31	0	31	0	0	0		豊岡円山川	3	92.50	27	0	27	0	0	0	
	神戸北	2	72.21	18	1	18	1	0	0		和田山	4	92.70	24	2	24	2	0	0	
	神戸垂水	4	97.92	25	4	27	6	2	2	小計		92.56	123	2	123	2	0	0		
	神戸西神	4	97.90	39	1	38	1	-1	0	合計	73RC		90.65	2,763	118	2,798	124	35	6	
	神戸中	3	86.12	38	3	39	4	1	1											
神戸モーニング	4	100.00	28	2	30	2	2	0												
小計		91.55	229	16	233	19	4	3												

- ◆クラブ数…………… 73RC
- ◆2018年7月1日 クラブ会員数……………2,763人
- ◆2018年9月末 クラブ会員数……………2,798人

- ◆2018年9月末女性会員数…………… 124人
- ◆2018年9月平均出席率……………90.65%
- ◆増減…………… 35人増

励ましとは炎のようなものです。
奉仕の薪をくべなければ、まもなく消えてしまいます。



“よろず相談信用金庫”
但陽信用金庫

理事長 桑田 純一郎

本店

兵庫県加古川市加古川町溝之口 772



079-422-7721



0120-200-707



<https://www.tanyo-shinkin.co.jp>

生野本部

兵庫県朝来市生野町口銀谷 551



079-679-2253



国際ロータリー第2680地区

ガバナー 矢野 宗司

事務所

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル本館7階722号室

TEL : 078-304-2680 FAX : 078-304-2681

E-mail yano2680@arrow.ocn.ne.jp